

# 登記情報提供システム更新 骨子案

平成22年6月30日

# 登記情報提供システム更新 骨子案

## 1 システムの状況と課題

### (1) 利用件数の大幅な増加

登記情報提供システムは、平成12年9月からサービスを開始したが、インターネットの普及や平成19年4月からの登記情報提供利用料の減額等により大幅に利用件数が増加しており、今後も更なる利用の増加が見込まれます。

(利用件数:平成13年度 約200万件 ⇒ 平成21年度 約5,900万件 )

### (2) 現行システム稼働後の技術の進歩と利用者の要望

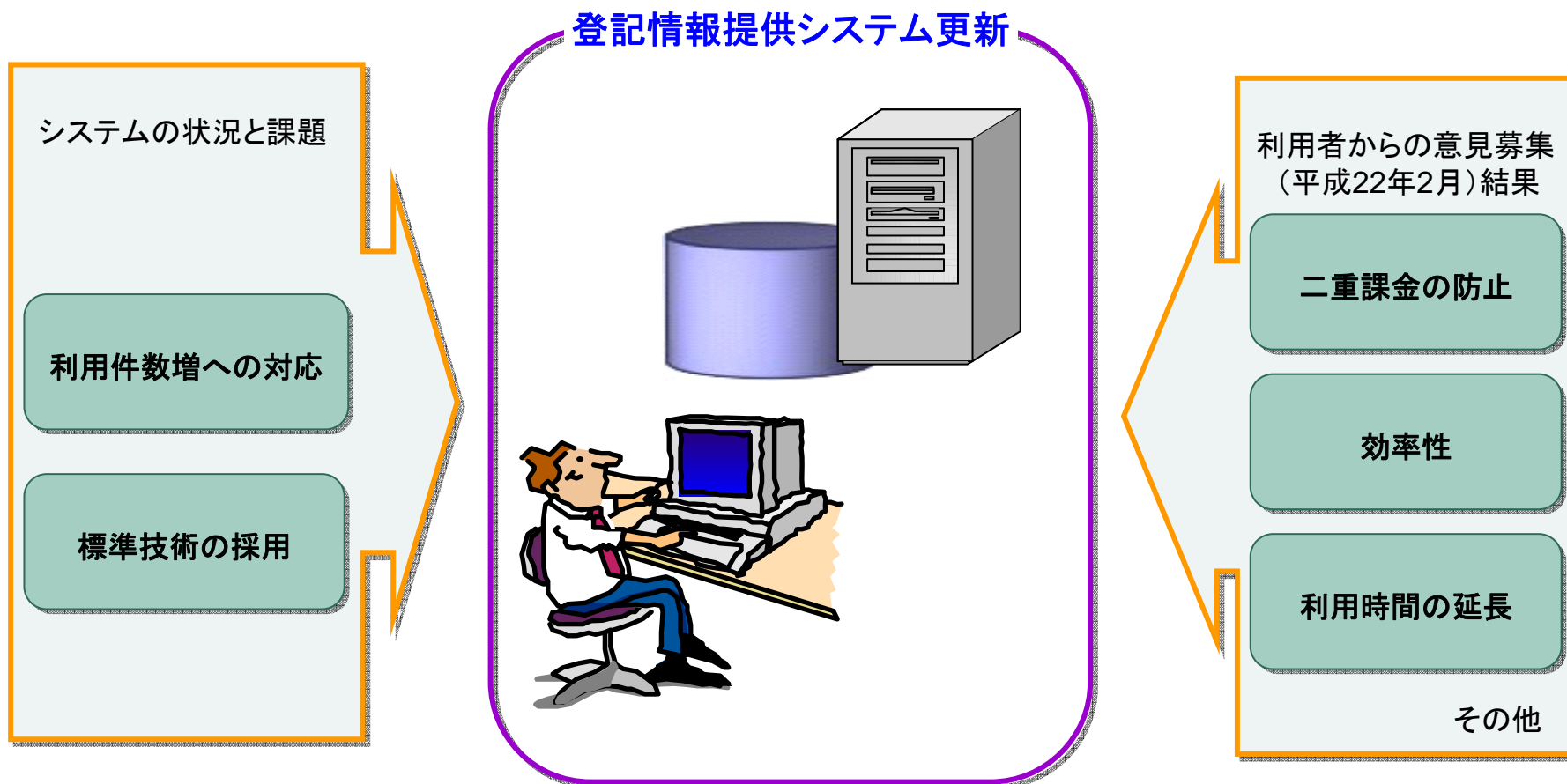
現行の提供システムは、できるだけ負担の少ない画面とするためテキストベースの画面とするなど、サービス開始当時の利用者環境・インターネット環境を踏まえて設計されていることから、利用者から様々な機能追加又は改修の要望を頂き機能改善を行うにしても技術的な限界があり、要望を踏まえた機能改善が困難な状況となっています。

## 2 システム利用者からの意見募集(平成22年2月実施)結果の概要

二重課金の防止	利用者の操作誤りにより登記情報が表示された画面を閉じてしまい、同一の登記情報に対し複数回請求・課金する事例が発生していることから、複数回課金を抑止する方策を求める意見が寄せられました。	
効率性	請求	1件ごとに地番入力等の請求操作を行うことに不便を感じており、複数の登記情報の一括請求、同一土地についての登記簿情報と地図情報の同時請求等、請求手続の効率性の向上を求める意見が寄せられました。
	操作	利用者の操作誤りの防止、利便性の向上を図るための直感的な画面レイアウトや操作性を有したユーザインターフェースの実装を求める意見が寄せられました。
	情報の利活用	請求した登記情報の電子ファイル取得や利用環境に制限が少ない仕組みの提供を求める意見が寄せられました。
利用時間の延長	利用時間の延長を望む意見が多く寄せられ、延長によって回答者の6割以上が現在より利用が増えるとの回答でした。	

### 3 更新の考え方

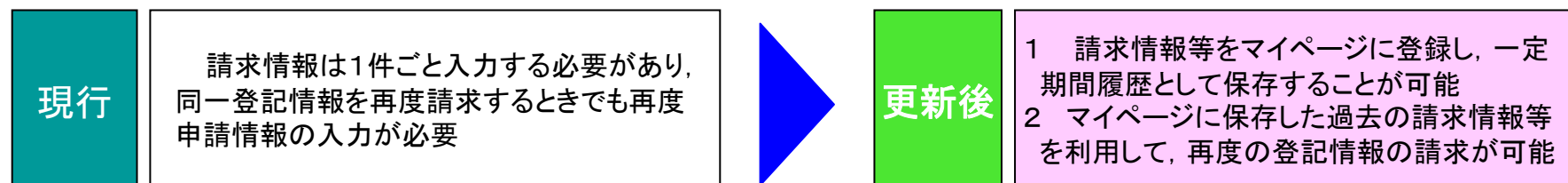
登記情報提供システムの更新に際しては、現行システムの課題に対応し、利用者からの意見募集結果を踏まえたシステム更新を実施します。



## 4 更新によって実現する主な機能

### (1) 利用者の請求履歴の有効活用を図る「マイページ(仮称)」機能

システム更新により、マイページ(仮称)の機能を実現します。これにより、利用者において請求履歴等を管理し、これを利用して登記情報の請求が可能となるなど、**利便性が大幅に向上**します。



### マイページで実現する主な機能

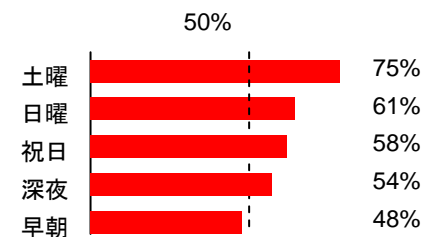
- ① 過去4か月間の請求履歴を保存し、一覧表示をすることが可能となります。また、絞り込みや検索機能を利用することにより、容易に情報(物件等)検索が可能となります。
- ② 請求履歴から選択することにより、最新の登記情報の請求が可能となります。
- ③ マイページ(仮称)の利用可能時間の拡大を検討します(※2)。

#### 【利用者からの意見募集結果】(平成22年2月意見募集)

Q: 今後新機能として追加してほしい機能は？



Q: どのような時間帯のサービス提供を希望しますか？

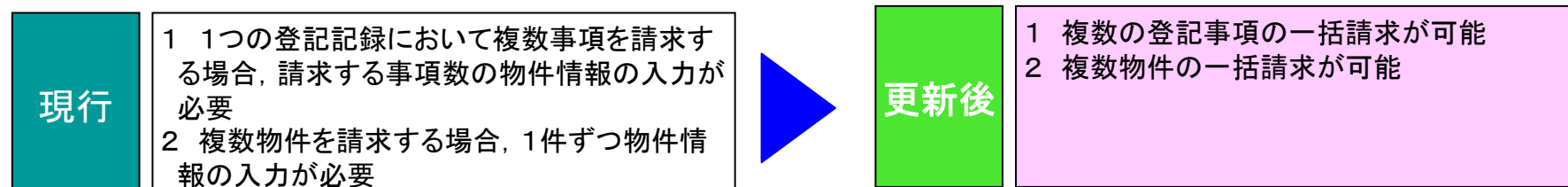


※1 記載している期間等は変更の可能性があります。

※2 登記情報の請求可能な時間帯は、現在(平日の8:30~21:00)と同じです。

## (2) 複数の登記情報の一括請求機能等

システム更新により、**請求事項の複数選択**、**一括請求**、**マイページからの一括請求**が可能となり、利用者の請求情報入力作業が大幅に効率化されます。



### 実現される機能

#### 【不動産請求】

- ① 同一物件で複数の事項(不動産全部事項+地図 等)を選択し、同時に請求することが可能になります。
- ② 同一地番区域同一種別においては、複数の物件の請求が可能になります(件数上限あり。)

#### 【商業請求、動産・債権概要記録事項請求】

- ③ 同一会社・法人で複数の事項(動産概要記録事項+債権概要記録事項 等)を選択し、同時に請求することが可能になります。
- ④ 検索結果一覧で、複数の会社・法人の請求が可能になります(件数上限あり。)

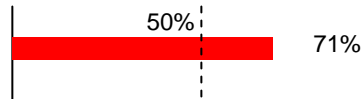
#### 【不動産請求+商業請求+動産・債権概要記録事項請求】

- ⑤ マイページからの一括請求が可能になります(件数上限あり。)

#### 【利用者からの意見募集結果】(平成22年2月意見募集)

Q: 今後新機能として追加してほしい機能は？

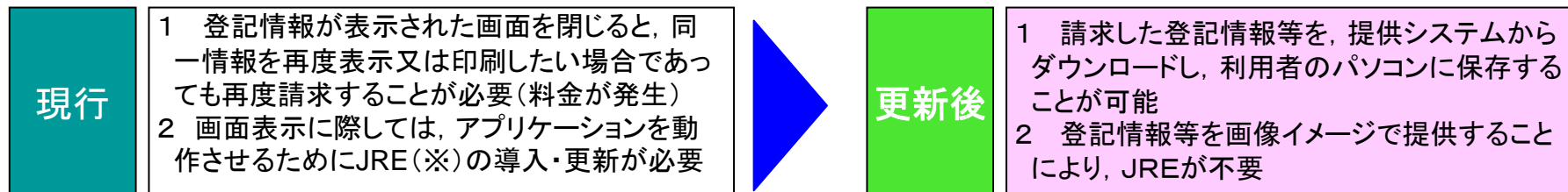
複数一括請求



その他要望: 取得物件の一覧表示, 明細等の保存期間の延長, 見易さの向上

### (3) 利用者パソコンへの登記情報等の保存機能

システム更新により、利用者パソコンへ登記情報等の電子ファイルの保存が可能となります。これにより、**同一登記情報等の複数回の画面表示及び印刷が可能**となるなど、利便性が大幅に向上します。



※JRE: Javaアプリケーションを利用するために必要となるソフトウェア

### 実現する主な機能

- ① 登記情報をPDF形式の電子ファイルで提供することから、これをダウンロードすることにより、利用者のパソコンに登記情報を保存することが可能となり、いつでも画面表示・印刷をすることができます。
- ② 登記情報をPDF形式の電子ファイルで提供することから、JREのインストールを不要とし、主要なOS、ブラウザで利用可能とするなど、利用者の環境設定の負担を軽減することができます。

#### 【利用者からの意見募集結果】(平成22年2月意見募集)

Q: 今後新機能として追加してほしい機能は？

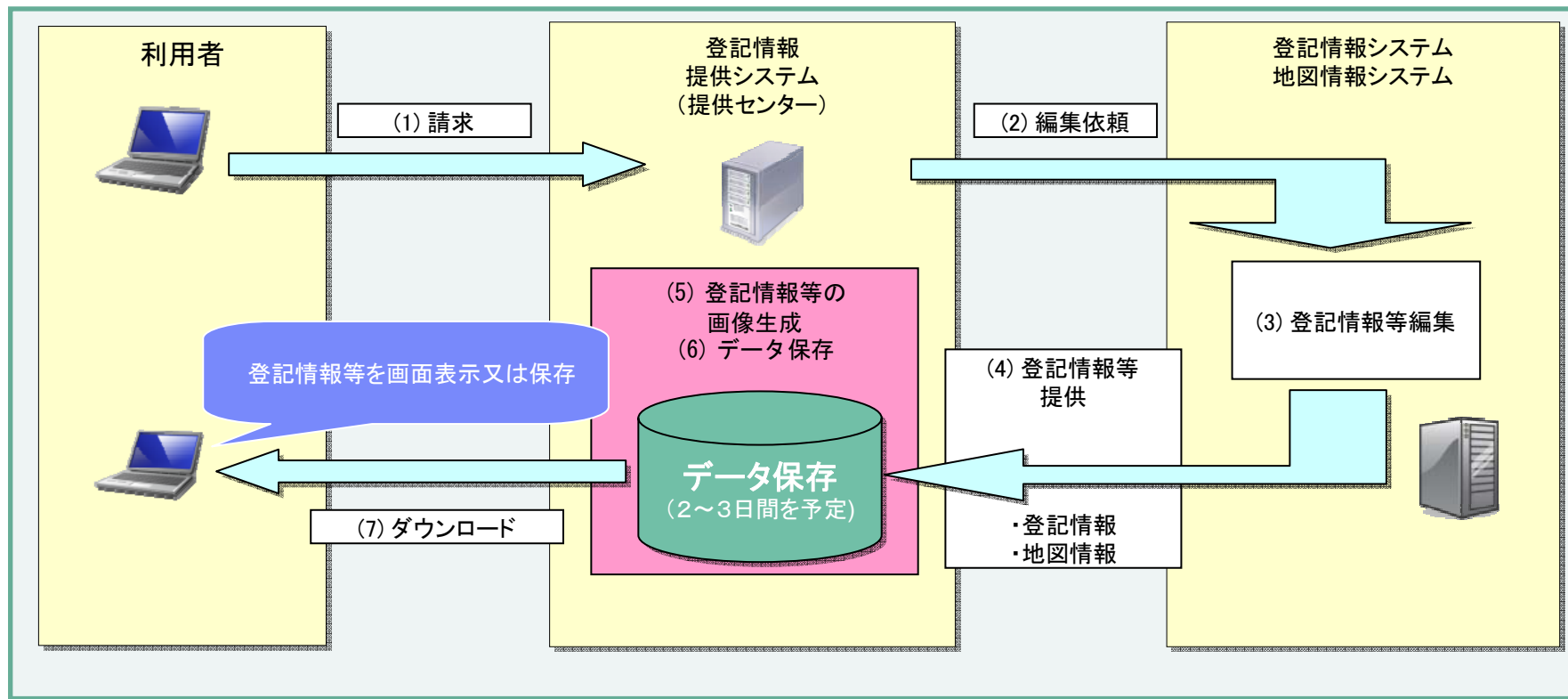


Q: JRE利用に不便を感じていますか？



#### (4) 登記情報提供システムでの登記情報等の保存機能

利用者が請求した登記情報等を登記情報提供システム内に一定期間(2~3日間※)保存します。利用者は保存されている登記情報等を一定期間内であれば、追加料金なしで、何回でも画面表示や印刷のほか、利用者のパソコンへの保存が可能になり、利便性が大幅に向上します。



※ 記載している期間等は変更の可能性があります。



#### (4) 更新で実施予定の主な機能

システム更新によって実施する主な機能は、以下のとおりです。

機能	現行システム	システム更新後
取得した登記情報の再表示	不可(一回限り表示可能。更新ボタンをクリックすると再度課金される。)	可能。一定の期間内(2~3日間を予定)においては何回でも表示可能
登記情報の(利用者PCへの)保存	不可	可能。一定の期間内(2~3日間を予定)においては何回でも保存可能
一括請求機能	なし	あり
マイページ	なし	あり
請求(課金)確認メッセージ	なし	あり
法人管理者による利用者登録数	最大100名	最大200名
利用者ごとの利用環境設定の変更	不可	可能(初期画面表示の設定や都道府県選択の初期値設定など)
3Dセキュア(クレジットカード決済における不正利用の防止対策)	未対応	対応
利用者PCの環境に依存しないサービス提供	依存する。 JREを利用する。利用者PCにインストールし、バージョン管理を行うことが必要	依存しない。 IE/Firefox等のWebブラウザ及びPDF閲覧ソフトのみで表示可能
文字	利用者環境のフォントの字形に依存	登記事項証明書と同じ字形で出力

※記載している機能については開発中のため、変更の可能性があります。